

光の詩を刻む

高橋 朋子

# Moon Pavilion

2025.9.21 sun - 12.25 thu

開館日 | 水・木・土・日曜日 11:00～16:00 (入館は15:30まで)

休館日 | 月・火・金曜日 ●入場無料

会 場 | 緑ヶ丘美術館・本館 → 〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘2731-10

U R L | <http://mam-museum.com> <お問い合わせはFAXで:FAX 0743-85-7880>



MAM

Midorigaoka Art Museum

緑ヶ丘美術館

# 白磁と調和した光の層が織りなす、 独創性あふれる「金銀彩」の世界へ。

金銀の箔の層が磁胎の質感と一体となって  
深い煌めきを生む、高橋朋子の「金銀彩」。  
幾何学的な文様が刻む視覚的なリズムは、  
心象の月や星の光が降り注ぐ動きを表現した。  
生まれ育った北海道の原風景や、  
移ろう四季の美しさと厳しさを感じさせてくれた  
自然への畏敬の念が感性の源となる作品は、  
モダンさとともにノスタルジックな温もりも漂う。  
彩度や厚みの異なる箔の重ね方や焼成の研究、  
さらに金属箔が釉薬と反応して黒や緑に  
発色する特性を活かすなど、  
独自の技法を追求し、自らの世界観に伴う表現力を磨いてきた。  
そして近年、独創性あふれる「金銀彩」を開花させ、  
ひととき注目を集める高橋朋子のまさに「今」を凝縮した展覧会。  
ぜひご覧ください。

TAKAHASHI TOMOKO

## Moon Pavilion

高橋朋子 たかはしともこ

### 略歴

1974 北海道札幌市に生まれる  
1997 沖縄県立芸術大学卒業  
1999 沖縄県立芸術大学大学院修了  
2001 千葉県八街市にて開窯

### 主な受賞・入選歴

1999 沖縄クラフトコンペ 佳作賞  
2005 新匠工芸会 奨励賞  
第7回 国際陶磁器展美濃 陶磁器デザイン部門 入選  
2008 新匠工芸会 佳作賞  
2011 第51回 東日本伝統工芸展 入選(以後11回)  
2014 第10回 国際陶磁器展美濃 陶磁器デザイン部門 銅賞  
2015 第6回 菊池ビエンナーレ 入選(以後3回)  
2016 第63回 日本伝統工芸展 入選(以後7回)  
第56回 日本クラフト展 奨励賞(以後1回)  
2017 第43回 美濃陶芸展 中日奨励賞  
第10回 現代茶陶展 TOKI織部優秀賞(以後2回)  
第24回 日本陶芸展 入選  
2018 第11回 現代茶陶展 入選  
2019 第25回 日本陶芸展 茨城県陶芸美術館賞  
第116回 有田国際陶磁展 日刊工業新聞社賞  
第48回 北海道陶芸展 ANAクラフティング賞 最優秀新人賞  
現在形の陶芸 萩大賞展V 佳作賞  
第8回 菊池ビエンナーレ 奨励賞  
2021 笠間陶芸大賞展 奨励賞  
2022 現在形の陶芸 萩大賞展VI 審査員特別賞  
2024 第71回 日本伝統工芸展 NHK会長賞  
第2回 日本工芸会会員賞 飛鳥クルーズ賞

### パブリックコレクション

沖縄県立芸術大学芸術資料館、緑ヶ丘美術館  
土岐市、茨城県陶芸美術館、国立工芸館



MAM  
Midorigaoka Art Museum  
緑ヶ丘美術館



### 交通アクセス

◎ 公共交通機関：〈地下鉄中央線・近鉄けいはんな線〉  
または〈近鉄生駒線〉〈近鉄奈良線〉で『生駒駅』下車。  
生駒駅「南口1番のりば」より奈良交通バス『中菜畑  
二丁目行き』乗車→『新旭ヶ丘バス停』下車、徒歩すぐ。

【会場住所】〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘 2731-10

